

認知症に関する活動計画（概要）

静岡県作業療法士会では、学術部内に認知症班として位置付けて活動している。認知症班ではSIGとWGがあり、それぞれ目的を持って活動している。SIGではアップデート研修会やステップアップ研修会を開催している。また、今後静岡版のシラバスを作成し人材育成のシステム化を計画している。WGでは、外部に向けての活動をしている。今後は、地域で活動する会員や地域で活動したい会員への情報発信や交流会を企画していきたい。

世界アルツハイマーデーでのイベントの企画

9月21日の世界アルツハイマーデーに合わせて、ビラ配り活動を行う予定。

研修会事業

研修会はZOOMを中心に行っている。今年度のアップデート研修会は8月21日に開催し、参加者は16名であった。1月15日にはステップアップ研修を予定している。



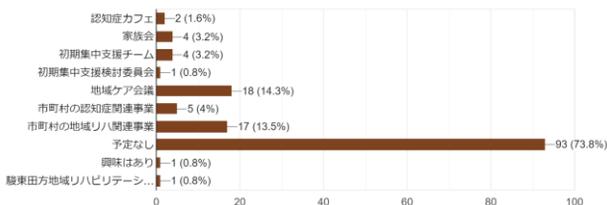
静岡作

調査事業

昨年度会員に認知症に関するアンケートを実施した。回答数は130であった。認知症カフェや家族の会などの地域の活動に関わっている会員は少なかった。関われない理由として、業務や家庭の事情により関わっていないことがあった。また、関わりたいとおもっているが、情報がなかったり、どのようにしたら関われるのかやスキルがないといった意見が聞かれた。

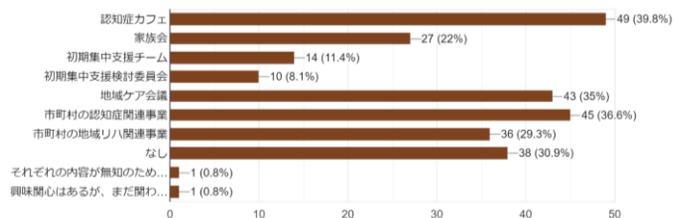
1 2. 今後関わる予定はありますか？

126件の回答



1 3. 今後関わりたい事業はありますか？

123件の回答



COVID-19の影響・対応など

研修会に関しては、ZOOMでのオンラインが中心になっている。参加者からはオンラインだから参加しやすいといった意見があり、主催者としても、他県の講師に依頼しやすいといったメリットもある。しかし、RUN伴など地域活動については、制限を余儀なくされている。